

## C—9 家計簿について

四天王寺学園短大 有馬 澄子

1. 最近新聞や雑誌等に家計簿の公開と云う事が盛に行われ、家計簿に対する関心が深まっている様である。しかし、公開される家計簿の大部分は単なる月々の定例収支の記録にすぎず、その記録方法はまちまちである。これでは家庭経済の全貌はわからない。一方、市販されている家計簿についてみても月間の収支を記録すると云

う考えが多く、これも形式や方法はまちまちである。即ち家計簿についての見解は実用的にも、統一されていなければ理論的にも整理されていないように思われる。そこで理想的な家計簿とはどんなものか追求して見た。

2. 3. 従来の家計簿に対する理論と市販されている家計簿の形式等を相互に比較し、問題点を抽出して検討した。家庭経済を向上させ、家庭経済が計画的に豊かに行われるに役立つ様な理想的な家計簿の条件を見出した。

イ. 主婦が極めて多忙な家庭生活の中の仕事の一部として記入するものであるから、記入方法が煩雑であってはならない。

ロ. 家庭経済の全貌を知る為には単なる定例収支のみならず、臨時収支や耐久消費財の購入計画の記録も大切である。

ハ. 年間の収支が一番重要である。月間収支や日計は年間収支を出す手段にすぎない。過去の記録を将来の参考にする為には年間収支を一定の形式で記入し、長期保存しなければならない。